

## 健康づくり防災さんぽを実施しました

令和2年11月11日（水）、歩きながら、地域の避難場所や危険な箇所について確認する「防災学習」、運動不足解消など「健康づくり」を兼ねた「健康づくり防災さんぽ」を実施しました。

参加者は、午前・午後の部を合わせて52人で、新町地区津波避難タワーに集合し、健康体操を実施した後、3つの津波避難タワーを巡るコースでさんぽを行いました。

歩きながら避難場所を示した表示板、地震で崩れそうなブロック塀、避難する際に危険な場所を確認しました。3つの津波避難タワーを、参加者に登ってもらい、設備の説明を行いました。また、寺内町を中心に市の観光スポットも巡りました。

みなさんも少しの時間でよいのでさんぽをしてみてください。

歩くことで運動不足が解消され、健康につながります。そして避難場所や避難経路、周辺の危険な場所を確認し、災害が発生した時に迅速に避難できるよう日頃から確認しておきましょう。



▲健康体操の様子(講師はくわばらみ先生)



▲名屋地区津波避難タワーでの説明の様子

★地域や団体で、「健康づくり防災さんぽ」を実施したいという方は、防災対策課、健康福祉課までお問い合わせください。  
防災対策課（0738-23-5528）健康福祉課（0738-23-5645）

## 災害時協力井戸を募集しています

本市では、阪神・淡路大震災の教訓をもとに、生活用水を確保するため、水の出る井戸をお持ちの市民の皆様へ、災害時協力井戸としての登録をお願いしています。

災害時に水道が機能しなくなった場合に、トイレ・洗濯等に使用できる生活用水（飲用ではない）を無償で地域住民の方に提供していただける井戸を募集しています。

災害時には、地域住民がお互いに助け合う『共助』が必要です。みなさんの善意による登録をお願いしています。

詳しくは、回覧でお配りしているチラシをご覧ください。



▲井戸のイメージ図（電動ポンプ式でも構いません）